

実態調査に係る項目のイメージ

調査項目		備考
1	家庭の基本的な状況	子育てを行っている家庭の基本的な状況を把握する。
	(1) 世帯構成・所得	
	- 子どもからみた保護者の続柄 - お住まいの行政区 - 世帯員の人数，世帯員のうち子どもの人数 - 子どもからみた世帯構成員及び世帯主の続柄 - ひとり親世帯の該当有無 - 世帯の家計（所得など） - 子どもの生年月，障害の有無，学校教育機関等在籍状況	
	(2) 保護者の就労状況	
2	生活状況等	「1 家庭の基本的な状況」で把握した「世帯構成・所得」，「保護者の就労」，「経済」の状況が，「子どもの教育」や「生活環境，生活習慣」「家族との関わり」「地域等との関係」に与える影響を把握する。
	(1) 教育	
	- 幼稚園，保育施設等の利用状況 - 学校等での成績の状況 - 保護者として，子どもに望む最終的な学歴 - 不登校の経験の有無 - 各種支援策の利用状況 - 学習塾や習い事の利用状況	
	(3) 経済状況	
1	保護者の就業の有無	
	(就業している場合)	
	就業の形態（正規，非正規など）	
	(就業していない場合)	
2	就業の意思，働く意思があるが働いていない理由，どのような状況になれば働きたいか	
	(3) 経済状況	
	- 現在の住居の状況，借入金の有無，各種料金未払い等の状況 - 現在の暮らしの実感	
	(1) 教育	
1	幼稚園，保育施設等の利用状況	
	学校等での成績の状況	
	保護者として，子どもに望む最終的な学歴	
	不登校の経験の有無	
2	各種支援策の利用状況	
	学習塾や習い事の利用状況	
	(3) 経済状況	
	- 現在の住居の状況，借入金の有無，各種料金未払い等の状況 - 現在の暮らしの実感	

	(2) 生活環境, 生活習慣	
	・ 子どもの健康状態 ・ 朝食の摂取など栄養状態, 入浴の頻度	
	・ 孤食（子どもだけで食事）の頻度 ・ 放課後又は小学校長期休暇中の子どもの居場所 ・ スマートフォン等の所有及び視聴時間, コンピューターゲームの使用時間 ・ 子どもの自己肯定感	
	・ 文化芸術活動や自然体験の機会 ・ 読書の機会	
	(3) 家族との関わり	
	・ 子どもと遊ぶ機会の頻度 ・ 保護者が子どもに勉強を教える機会の有無	
	(4) 地域等との関係	
	・ 相談相手の有無, 望ましい相談相手 ・ 町内会への加入の有無, 未加入の理由	
3 必要な支援策		
子どもについて悩んでいること, 求めている支援策		保護者が, 子どもについて悩んでいることや, 求めている支援策について把握する。